

一笑健明

高島学園4年学年通信

4月号

新しい学年、新しい学級がスタートしました。

4年生の1年間は、小学校生活の後半戦の始まり。第1ステージのリーダーとして過ごしていきます。また、様々な学校行事をやり遂げていくことにもなるでしょう。今年の4年生ならではの良さが生きるように取り組んでいきたいと考えています。1年間よろしくお願いします。

今年度の学年通信タイトルは『一笑健明』。「いっしょうけんめい」と読みます。この一年間、いろんなことに『一生懸命』取り組み、笑顔で健康で明るく過ごし、4年生の仲間として成長して行こう!という思いを込めました。新しい環境の中、不安や悩みも生じるかもしれませんが。気がかりなことがあれば、いつでもお知らせください。一緒に考えていきたいと思っています。ご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、ご支援・ご協力をお願いします。

- 4年生！
- ・教室が2階に！
 - ・クラブ活動が始まります！
 - ・第1ステージの最高学年！

月	火	水	木	金	土	日
7	8 新任式・始業式 入学式	9 給食開始 通学班別集会 13:00下校	10 身体測定・視力検査 15:00下校	11 学園始業式 15:00下校	12	13
14 全校5校時	15 安全点検の日	16 検尿	17	18 人権の日 検尿予備日	19	20
21 委員会のため 5校時	22	23 個別懇談会① 13:00下校	24 個別懇談会② 13:00下校	25 心電図検査 個別懇談会③ 13:00下校	26	27
28	29 昭和の日	30	5/1	2	3	4

下校時刻について

月・木・金 = 16:00 委員会のある月曜日は15:00
火・水 = 15:00

特別日課などで、下校時刻が変更になる場合は、上記のカレンダーに記載します。

提出物についてのお願い！

〇個別懇談会連絡票

締め切り

11日(金)

〇保健連絡封筒（ピンク色）

- ①保健調査票 … 4年生の欄にご記入ください
- ②救急連絡カード … 新しいカードに記入してください
古いものはご家庭で破棄してください
- ③児童調査票 … 内容を確認し、訂正箇所があれば直してください
- ④心臓検診票 … 折れ曲がらないようご注意ください

11日(金)

〇タブレット端末利用誓約書

11日(金)

〇高島市学校教育関係補助金にかかる委任状の提出について

11日(金)

お知らせとお願い！

① 学習道具について

お道具袋や習字セット・絵具セット等の学習道具を、荷物の軽いうちに持たせてください。
給食は、明日9日（水）から始まります。
お道具袋・習字セットは11日（金）から使います。

- ①色鉛筆（またはクーピー）
- ②はさみ ③スティックのり
- ④ラッシュンペン
- ⑤コンパス ⑥三角定規
- （⑦分度器）

教材業者さんの使いやすい分度器を斡旋します。ご希望の方は、注文販売封筒に必要事項を記入の上、代金を入れて4月14日(月)までに、お子さんに持たせてください。



② 筆箱の中身について

鉛筆5本

赤鉛筆1本

青鉛筆1本

直定規1本

名前ペン1本

消しゴム1個

※鉛筆類は毎日、家で削ってきます。

※定規は15cmの長さで十分です。

このタイプの定規は→
学校では使いません。

学校に必要な物を持たせないようにしてください。

③ ノートについて

授業で使うノート、1冊目については学校で一斉購入します。2冊目以降は、使用量に個人差もありますので、同じようなマス・罫線のノートをご用意ください。

- ・国語ノート = 12行程度
- ・漢字ノート = 8行104字程度
- ・算数ノート = 10～12mm程度の方眼
- ・自主学習ノート = 5mm方眼

連絡帳は、1年を通して共同購入させていただきます。購入されないようお願いいたします。3年生で使用していたものと同じ形式のものを使用的ので、使い切るまで使用していただけます。

④ 教科書について

4年生の教科書を持ち帰りました。落丁・乱丁がないかご確認ください。

3年生の時に配った『3・4年生図画工作(下)』の教科書は、4年生でも使用します。11日(金)までに持たせてください。

(『3・4年生保健体育』・『地図帳』については、学校で預かっています。)



⑥ 計算ドリルの答え合わせについて

もう一歩先の『学び』をめざして…

4年生算数の家庭学習では、計算ドリルを課題とすることがあります。計算ドリル専用のノートに答えを書き、採点をして、やり直しをするまでが宿題としたいと考えています。

自分で丸をつけると、当然自分の間違いを自分で見つけることになります。自分の間違いに気づき、「この問題は自信がなかったが、やり直したら正解だった」「自分はいくらも間違えるタイプの人間なんだ」と気づくことが、学習の大きなステップです。

いに丸つけ、「この問題は自信なかったんだよー」「自分はいつもこつこつタイプの問題を間違えちゃうな」など、自分の傾向に気づいていけるのではないかと考えています。「直し」では、丸つけで気づいた自分の間違いについて、答えを見て確認することで、「どこを」「どのように」間違えたのかを確かめることができます。「丸つけ」「直し」を継続して行って習慣づけることで、自ら学ぶ力が身につくと考えますし、高学年・中学校へのステップとして、4年生から本格的に練習していこうと思っています。全問してから答え合わせをするのでもかまいませんし、1問して答え合わせをし次に進む…でもかまいません。自分に合った方法で、『解く→丸付け→直し』を習慣づけていけるよう、ご家庭でもお声かけをお願いします。

もちろん、学校でもきちんと宿題ができているか・丸付けに間違いがないか等、確認していきます。計算や学校で習った内容を「くり返し」練習するだけでなく、もう一歩先の『学び』を目指して、まずは計算ドリルで取り組んでいきます。

そのため、計算ドリル巻末の【解答】をつけたまま、子ども達に渡しています。ご理解の上、ご協力をお願いします。

